



放課後、音楽室で演奏の練習に余念がありません



益城中吹奏楽部の皆さん。とってもいい笑顔を見せてくれました

左から副部長で3年生の福永唯花さんと、リーダーシップを発揮する部長の倉本さん。この日、もう一人の副部長の齋藤優羽さんはお休みでした



「執行部では常に生徒の立場に立ち、いろんな意見を聞きます。自主性と共同性を持ち、『木も森も見る』という意識を大切にしています」とまっすぐにこちらの瞳を見て話す、生徒会長で3年生の勝木梨桜さんの利発さに感心するのときり。

放課後、音楽室で行われていた吹奏楽部の練習も見学しました。同校は県内外のコンクールでの入賞常連校で、代々受け継がれてきたレベルの高さは広く知られています。メンバーをまとめるのが部長で3年生の倉本歩空さんです。

撮影をお願いすると、倉本さんが「それぞれのパートに並んでください」と指示を出します。一同は「はいっ！」と声をそろえて整列。その見事な連携ぶりに、日頃からの鍛錬と思いを一つにできる演奏力が伝わってきます。

校内で出会う生徒の誰もが「こんにちは」と、礼儀正しいあいさつをしてくれます。若さみなぎる生徒たちの瞳の輝きに、心が洗われました。

川沿いの焼き鳥屋さん

秋津川沿いの「やきとり和」からおいしい匂いが漂い流れて来ました。ここでは18〜20種類の焼き

散歩の終わりに

夕刻、秋津川の川風が気持ちよく頬をなでます。ヘルメットをかぶり自転車にまたがった益城中の生徒たちが家路を急ぎます。「安全に、事故のないようにね」と声を掛けると、「ありがとうございますっ!!」と元気な声が返ってきました。梅雨だというのに西の空には夕焼け…。明日も、晴れだといいね。

この日の出会いに感謝。



「店を始めて15年。おかげさまで多くの人たちにご愛用いただき感謝しています」と話すのは、店主の岩本和典さんです。「おじいちゃん、焼き鳥はどれもおいしいけど、特に鶏身が好き」と薦めてくれたのは、岩本さんの孫で広安小5年生の佐藤壮真くんです。他にテークアウトのもつ鍋も人気で、いつもの晩酌に楽しみが加わります。



種類も豊富な「やきとり和」の焼き鳥



「どれもおいしいよ」とお店に遊びに来ていた店主の孫の壮真くん



忙しい時間に取材に応じてくれた店主の岩本さん



秋津川沿いにある「やきとり和」